

第二十五回帝國議會 新聞紙法案外一件委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治四十二年三月十六日午後一時四十分開議

出席委員左ノ如シ

三土 忠造君 大橋 賴模君 高久 倉藏君
後藤 文一郎君 關 信之介君 木下 吉之丞君
望月 圭介君 山際 敬雄君 高橋 文質君
富田 幸次郎君 山田 珠一君 村松 恆一郎君
出席政府委員左ノ如シ
內務省警保局長 有松 英義君
司法省參事官 豐島 直通君
司法省民刑局 長法學博士 平沼騏一郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

新聞紙法案(村松恆一郎君外一名提出)

○委員長(三土忠造君) 是ヨリ開會致シマス

○高久倉藏君 私ヨリ御付託ニナリマシタ 特別委員會ノ報告ヲ致シマス、吾々委員會ハ第一ニ於テ村松君ヨリ提出セラレタル新聞紙法案ニ付テ調査審議ヲ致シマシテ、村松君ノ提案ノ最モ骨子トスルコロハ刑法ニ於テ、輕罪重罪即チ豫審ニ關スル記事ニ付テ新聞記者ノ立場トシテ不便不自由ノ點ガアルカラ、之ヲ訂正シテ寬大ニシタイト云フ趣意デアッタ、吾々其意思目的ニ付テハ同情ヲ表スルモノデアリマスガ、政府側ニ於テハ其條目ニ付テ同意ヲ得ルコトガ出來マセヌ、其點ニ付テハ反覆政府委員トモ協議ヲ遂ゲマシタケレドモ、緩和融通ノ途ガナイタメニ方針ヲ變ヘテ、本案ノ調査ヲ進メタイト云フコトニ付テ、政府委員ノ意思モ問ヒ吾々ノ希望モ述ベマシタ、所ガ段々新聞紙法案ハ明治二十年ノ制定シマシテ削除訂正スベキ箇條モアリマスケレドモ、免モ角二十年ノ制定ニ係ルモノデスカラ、現時ノ狀態ニ付テハ大ニ當該ナクモアル、又政府側カラ言ヘバ取締上ノ不備缺點ノ所モアル、ツマリ新聞紙法案ノ改正ヲ致ス以上ハ是等ノ點モ十分ニ修正ヲ加ヘタラドウカト云フ 政府委員ノ意見モアリ、又其實ヲ聞イテ見レバ、尤モナ點モアルカラ、村松案ノ骨子ヲ採リマシテ政府委員ト胸襟ヲ披イテ談ズルコトニナリマシタ、ツレ故ニ公會ノ席デ協議モ如何デアラウカト云フコトデ秘密會ト致シマシテ、秘密會ヲ前後三日ニ亙リマシテ隨分吾々委員トシテ、熱心ニ調査シタ積リデ漸ク昨日ヲ以テ調査委員ハ大体調査ヲ終了致シマシタ、而シテ政府側ノ意見ヲ徵シ吾々ノ希望ヲ述ベ、彼我取捨折衷ヲ加ヘタ結果唯今御手元ニ上ゲマシタヤウナ修正案ヲ作ッタ譯デアリマス、幸ニ御同意ヲ得ルヤウニ願ヒマス、是ダケ御報告致シマス

○後藤文一郎君 特別調査委員ノ勞ヲ多シテ謝シマスガ、此保證金ヲ増額シタ理由ヲ簡單ニ伺ヒマス

○委員長(三土忠造君) 私カラ御話致シマス、元來原案提出者ノ精神ハ豫審決定前ノ裁判事項ヲ書クコトヲ禁ゼラレタル現行法ヲ取ツテ貫ヒタイト云フデアッタ、其目的

サハ達セレバ外ノモノハ左程デモナイト云フ位ノコトデアリマシタガ、政府ノ方デハソレハ取締上困ルト云フコト、ツレナラバ罰則ダケデモ引カヌカト云フコトニナリマシタ、此第三十六條ハ唯今申ス豫審決定前ノ裁判事項ヲ記載シタル時分ノ刑罰デスガ、現行法ハ體刑ヲ置イテアッタノヲ體刑ヲ省キマシテ、其外刑罰ハ輕減シテ居リマス、其交換トシテ保證金デケ増シテ吳レト云フコトデ、政府ノ方デハ新聞紙法ヲ作ルナラバ保證金ヲウント上ゲタイト云フ希望デアッタヤウデスカラ、折合ヒシタ上デ此案ガ成ツタノデスガ、政府ハマダ不同意ノヤウニ見エマス

○後藤文一郎君 豫審事項ノ記載ニ付テ體刑ノ附イテ居ルノハ今日ノ時代ニ適シナイカラ改正シヤウト云フコトハ、本員モ多年熱心シテ居リマスガ、交換ノ二保證金ヲ上ゲタト云フコトニ付テ、斯ノ如ク寬大ナル調査委員ノ審査ニ政府ハ尙不同意ヲ表セラ、デアリマスガ、或ハ是デ御同意ニナルノデスカ、贊否ヲ決スルニ必要デスカラ一應政府委員ノ意見ヲ聽取リタイノデアリマス

○政府委員(有松英義君) 本案ニ付キマシテ政府ノ意見ヲ一言致シテ置キマス、前回ノ委員會ニ於キマシテ政府ハ改正案ニ付キマシテ大體ニ於テ反對ノ意見ヲ表明致シテ置キマシタノデス、ツマリ斯ノ如ク改正案ニ付テハ全部不同意デアルト申述ベテ置イタノデアリマス、然ルニ今回調査委員デ御取調ニナリマシタコロノ、即チ今日原案トナツデ居リマストコロノ本案ニ付キマシテハ、政府ハ大體ニ於テ反對ヲ致シマセヌノデアリマス、過日モ申述ベテ置キマシタ通り新聞紙法案ハ制定以來既ニ年所ヲ經過シテ居リマシテ、是マデノ實驗ニ徴シマスレバイロノ改正ヲ必要ト感シテ居リマス、今回ノ法案ハ政府ノ平素考ヘテ居リマスル程ノ程度ニハ改正ガ達シマセヌ、併ナガラ大體ニ於テハ或ハ取締上不便ヲ感シ、若クハ新聞社ニ於テ不便ヲ感シテ居リマスル條項デ、今日ヨリハ一步進メテ改良ヲ致スノデゴザイマスルカラ、最早敢テ全部ニ對シテ反對ヲ致ス理由ヲ有シマセヌノデゴザイマス、サリナガラ若シ政府トシテ提出致シマシタラバ此通デアルカト申サバ、ツレハ決シテサウハナリマセヌノデ、從ツテ希望トシテ調査委員マデ申出マシタ事柄ニシテ、調査委員ノ容ル、トコロトナリマセナンダ事項ニ付テハ、諸君ニ更ニ此席ニ於テ一應御諮リヲ致シタイト考ヘマス、固ヨリ是ハ此案ニ對シテ或希望ヲ諸君ニ對シテ申述モノハ社會ニ對シテ非常ナル言論ノ勢力ヲ有シテ居リマス、又事柄ニ依リマスルト外交上大ナル影響ヲ來スコトガアリマスルノデ、ツマリ輿論ノ魁ヲ爲スモノデアリマスカラ、新聞紙ニ對シテハ最モ重キヲ措キ尊敬ヲ致シテ、之ヲ平素見テ居リマスノデアリマス、故ニ此ノ如ク社會ニ大ナル勢力ヲ有スルコロノ新聞紙ヲ發行スルニ付テハ、相當ノ資格アルモノニアラサレバ之ヲ發行スルコトノ出來ナイヤウニ致シマスル必要ガアルノデ、記者ノ學識ハ追々進

歩致シテ居リマスルガ、尙發行者ノ資格ニ付テモ相當ノ身分地位ヲ有スル者ガ、責任ヲ重シテ之ヲ發行スルト云フコトニ相成リタイノデゴザイマス、就キマシテハ新聞紙ヲ發行致シマスルニ要スル費用モ隨分多額デアリマセウガ、僅カノ保證金ヲ提供スルコトノ出來ナイヤウナモノニハ、唯今申述ベタ如ク勢力アル此利器ヲ有セシムルコトハ甚ダ危險デアラウト考ヘテ居リマス、現ニ實驗ニ徴シマシテモ一向資產ヲ有セザルコトノ一介ノ書生ニシテ、新聞紙ヲ發行致シマシテ、却テ之ヲ他ノ目的ニ利用シテ社會ヲ害スルト云フヤウナ事實モ今日或ハ是ナキヲ保シ難イノデアリマス、諸君モ御同感デアラウカト考ヘマス、然ルニ現行法ノ保證金額ナルモノハ、餘程以前ニ定メタモノデゴザイマシテ、其時ノ通貨ノ額カラ申シマスレバ適當デアッタデアラウト考ヘマス、併ナガラ今日ニ於テハ通貨ノ額ガ既ニ變化ヲ致シテ參ッテ居リマスルカラ、曾テ新聞紙條例ノ制定相成リマシタル當時ニ較ベマスルト、今日ノ保證金ハ實狀ニ適ハナイト云フコトニナッテ居リマス、又之ヲ増加致シマスルトコロデ相當ナル世間ニ重キヲナストコロノ發行者デアリマスルナラバ、敢テ痛苦ヲ感ズル程ノコトモナイデアラウト感ジマスルノデ、公債證書ヲ以テ納付致シマシテモ宜イノデゴザイマシテ、別段損害ヲ及ボスト云フコトハアリマセウ、畢竟其人ノ地位ヲ保證致シタメノ目的ニ過ギナイノデアリマス、故ニ若シ新聞紙條例ヲ改正スルト致シマスナラバ、政府ハ相當ノ額マデ保證金額ヲ引上タイト云フ考デゴザイマス、段々ソレニ付キマシテ、金額ニ付キマシテモ調査委員ニ御協議ヲ請ヒマシタナレドモ、政府ノ希望致ストコロニハ御同意ヲ得ルコトガ適ヒマセヌノデ、此點ヲ甚ダ遺憾ニ考ヘテ居リマス、爲シ得ルナラバ今少シ増加致シタイ考ヲ持ッテ居リマス、殊ニ此案ニ付キマシテハ一號二號三號ニ區別シテ、保證金額ヲ書キ分ケテアリマスルガ、二號三號ノ間ニ於ケル差ガ五百圓ト千圓ト相成ッテ居リマスル、即チ一方ハ倍額一方ハ二分ノ一ト云フコトニナッテ居リマスルハ、是ハ實際ノ狀況ニ依リマシテモ聊カ公平ヲ缺クノ感ジヲ持ッテ居リマスルノデ、是等ハ第三ノ其他ノ地方ニ於テハ五百圓ト云フ點ニ於テ爲シ得ルナラバ——更ニ御考慮ガ願ヘルナラバ仕合セデアルト考ヘマス、ソレカラ第十九條ノ豫審ニ關係致シマス規定ニ付キマシテモ、政府ハ實ハ本案ニハ甚ダ御同意スルコトニ苦シマスルノデゴザイマス、是マデハ豫審ニ關スル事項ハ總テ掲載ヲ禁止シテアリマスノデ、ソレニ依テ豫審ノ秘密ノ漏洩致ストコロ防イデ居リマス、然ルトコロ今回ノ案ニ於テハ豫審ノ内容ヲ記載スルコトヲ止メラレマシタケデ、其他ノコトニ付テハ檢事ガ特ニ此事件ニ付テハ、此事項ヲ書クコトハ相成ラヌト申シテ檢事ノ方カラ差止ヲ致サナケレバナラヌト云フコトニ相成リマシタノデ、現行法ニ對照シマスルト大ニ取締ハ緩ミマシタノデアリマス、新聞社ノ方カラ申シマシタ時ニハ、言論ノ自由ガ擴張ラレタ申スコトニ相成ルノデアリマス、然ルニ檢事ガ特ニ新聞社ニ對シテ差止メヲ致スト云フコトハ、甚ダ困難デアリマス、差止メニ付テハ秘密ヲ明カサナケレバナラヌ場合ガアリマスノデ、是ハ檢事ト致シテ甚ダ當惑致スデアラウト考ヘマスガ、併シ斯様ナ御修正ニ調査委員ニ於テ相成ッテデアリマスル、隨分刑事ニ付キマシテハ新聞社ニ於テモ窮屈ヲ感ゼラレコトデモアリマセウガ、一面カラ申セバ一般社會ノ公安上犯罪ハ成ルベク檢舉致シタイノデゴザイマス、檢舉ノ妨ニ相成ルガ如キ改正ニ付キマシテハ、政府ハ甚ダ將來ニ對シテ憂慮致スノデゴザイマス、故ニ政府ノ希望ト致シマシテハ斯様ナ改正ニ相成ラザルコトヲ——改正ヨリハ優レト致スノデゴザイマス、殊ニ

十九條ニ關係致シテ申シマスルト、禁錮ノ刑ヲ全ク削除ニ相成リマシタガ、此等モ唯今述ベマシタ理由ニ依テ、甚ダ取締ニ不便ヲ感ジマスル次第デゴザイマス、又二十二條ノ關係ニ付キマシテ政府ハ實際上極端ナル社會主義、若クハ風俗ヲ害スル新聞紙ニ對シマシテハ、今少シ取締ヲ致シタイ考ヲ持ッテ居リマスノデ、或條件ヲ以テ或行政處分ヲナスコトニ規定相成ルコトヲ却テ希望致シマシタノデゴザイマスガ、是モ調査委員ノ容ル、トコロト相成ラヌノデゴザイマス、ソレカラ罰則ハ大體ニ於テ輕減サレテ居リマスルガ、素ヨリ言論ノ自由ハ尊重致サナケレバナラヌコトデアリマスルガ、法ニ觸ル、即チ此ニ規定シテアリマスルトコロノ犯罪ト相成リマスル場合ニ於テハ、今少シ處罰ヲ嚴重ニ致ス必要ヲ感ジテ居リマスルノデゴザイマス、尙唯今申述ベマシタル以外ニ於テモ、政府ノ希望スルトコロニシテ調査委員ノ容ル、トコロトナラザルモノガアリマスガ、煩雜ヲ省キマシテ最モ切實ニ希望ヲ致シタ事項ヲ舉ゲマシテ、意見ヲ茲ニ申上ゲテ置キマスガ、前申シマシタ通り大體ニ於テハ現行法ヨリ善ク相成リマスルノデゴザイマスカラ、大體ニ對スル反對ハ敢テ致シマセヌノデゴザイマス

○後藤文一郎君 モウ一點ケテ承リマス、最モ他ニ承リタイト思ヒマシタ廉ハ、豫審其他ニ付テハ併セテ政府委員カラ御説明ガアッテ甚ダ満足ヲ致シマスガ、此現行法ノ保證金ニ付テハ或ハ罰金トカ裁判費用トカ云フモノ、辨償シテ尙不足デモアッテ國家ノ損害デモ立ッタト云フ實例ガアリマスカ、唯是マデノ所謂保證金ハ畫ニ描イタ餅デアッタカト云フ、所謂實例ニ付テ御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(有松英義君) 實例ハ此席ニ於テ御即答致シ兼ねマス、實ハ取調ベテアリマセウ、規定ハ存シテ居リマスルガ罰金ヲ還納致サヌト云フヤウナ場合ハ、蓋シ杞憂デアラウト考ヘマスルシ、又成ルベクハ斯様ナ執行ハ致サヌヤウニシテ居リマス、併ナガラ規定ト致シマシテハ、是ハ存シテ置キマセヌト若シ罰金ヲ納付スルコトノ出來マセヌ時分ニ、差支ヘルコトデアラウト考ヘマス

○大橋賴煥君 唯今御廻シニナツタ罰則ノ中デ第三十四條——十九條二十條デアッテ十九條ガ前ニ出テ居リマスカラ、第十九條二十二條ト云フノハ……

○委員長(三土忠造君) ソレハ訂正ニナッテ居リマス

○山田珠一君 政府委員ニ御尋致シマス、第十九條ヲ調査委員會ニ於テ私共ハ「豫審ノ内容其他」以下ヲ削リタイ考デアリマシタケレドモ、段々政府ノ説明ヲ聞キマス隨分磨造紙幣ノ場合トカ或ハ軍事上ノ機密ノ漏洩トカ云フ場合ニハ、斯ウ云フ箇條ガ必要デアルト云フ御話デアッテ、唯新聞社ノ都合ノミヲ圖ルト云フ譯ニ往キマセヌカラ、是ダケハ吾々ノ方モ讓歩致シタガ、併ナガラ此箇條ヲ斷ヘズ檢事ガ利用ト云フヨリモ、寧ろ濫用サレヤウニナッテ毎回如何ナル事デモ差止メラレルト云フヤウナコトニナリマスルト、殆ド此豫審ノ内容ト云フ上ノ文句ト云フモノハ無用ナモノニナッテシマハフト思ヒマスガ、是ハ無論當局者ニ於テモ左様ナ御考デアアルマイト思ヒマスルガ、尙之ニ付キマシテハ當局者ハ何カサウ云フ事ノナイヤウニト云フコトニ付テハ、保證ヲ御與ヘニナルコトガ出來ルデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカラモウ一ツ伺ヒタイノハ第二十三條、是ハ現行法ニモアリマスガ解釋上ニ付テハ伺ヒタイ、第二十三條ノ中ニ風俗ヲ害シト云フコトガアルガ、是ハドレダケノ意味デアリマセウカ、近來各新聞ニ於テ或ハ種々ノ福引ヲヤルトカ或ハ

投票ヤルト云フコトガアリマシテ、随分新聞社ノ方デハ唯一時ノ餘興ノタメニスルニハ違ヒナイノデアリマスケレドモ、ソレが實際ニ民間ニ於テ及ボス結果ハ、随分吾々共が見テモ風俗ヲ害スルト云フ、即チ或ハ賭事ニ類スルカ或ハ所謂富籤類似ノヤウナ事ニモナッテ居ル場合ガアルト思フ、唯極ク單純ナル「寶搜」シトカ或ハ「當テ物」トカハ單純ナル慰ミデアリマスケレドモ投票アルトカ大仕掛ノ福引ニナルト殆ド富籤同様ニ思ハレルモノガアルヤウニ見エマス、是ハ政府ニ於テハ風俗ヲ害スルト云フ中ニ入ッテ居ルト云フ御考デアラウカ、ソレデアリマセヌナラバ何カ他ニ之ニ對スル取締ノ途ガアルノデアリマセウ、今日政府ハアマリスウ云フコトニ御注意ガナイト思ヒマスルガ、私ノ考ニ依ルト新聞紙ハ言論ヲ以テ立ッモノデアッテ言論以外ニ斯様ナルコトヲスル、ソハ一般新聞社會ノ品位ヲ低メルモノデアラウト私ハ信ズルノデアリマスガ、ソレハ勿論程度ニモ依リマスケレドモ、是ニ對スル政府ノ御考ヲ伺ヒタイ

○政府委員(豊島直通君) 第十九條ノ檢事ノ差止メノ手心ニ付キマシテ御尋ガゴザイマシタガ、是マデモ此豫審ノ内容ヲ新聞紙ニ掲載スルト、如何ナル場合デモ檢事ハ之ヲ訴追シタト云フ例シハナイデゴザイマシテ、唯其事件ニ付テハ餘リ害ガナクッテモ將來斯ノ如キ場合ニ於テ此ノ如キ記事ヲ掲載スルコトニナルト、重大ナル事件ニ付テハ搜查ヲ妨ゲルト云フ恐レヲ抱イタ場合ニ於キマシテ、訴追致シテ居ルト云フヤウナ次第デゴザイマス、隨ヒマシテ今後ト雖モ此十九條ノ規定ト云フモノガ行ハレルコトニナリマスレバ、無論重大ナル事件ニ付テ其記事ト云フモノヲ掲ゲラレル時ニハ、搜查又ハ豫審ノ進行ト云フモノヲ害スルト云フ恐レガアリ、已ムヲ得ナイ場合ニ於テ差止ト云フモノヲ致スコトモアルト信ジラレマス、唯是マデノコトコロデハ差止ト云フコトガゴザイマセヌデシカラシテ、訴追ヲスル外途ガナクッタノデ、是カラ後ハ豫審其差止ノ通知ヲ發シテ、此方法ニ依ッテ搜查又ハ進行ヲ害スルト云フコトハセヌコトガ出來マスル、ヤハリ範圍ノ狹イ適用トナルダラウト考ヘラレマス、其事ハ司法省ニ於キマシテモ充分注意致シマシテ取計ヒテ致ス譯デアリマ

○政府委員(有松英義君) 村松君ノ御意見ヲ拜聴致シマシタガ、村松君ノ御覽ニ相成ッテ居ル通り、新聞紙ヲ利用致シマシテ懸賞、富籤類似、其他射倖ノ方法ヲ用井マスル行爲ヲ致シマシテ爲メニ公安若クハ風俗ヲ害スル恐レヲ免カレヌ場合ガ、既往ニ於テモ時々アリマシタヤウニ目撃致シテ居リマスル、法律ノ解釋カラ申シマシタナラバ、或第二十二條ニ依リマシテ將來處分モ出來得ルコトデアラウト考ヘマスルシ、又極端ナル風俗ヲ害スル程度ニ進ンデ居リマスルナラバ、無論本條ヲ適用致サナケレバナラヌコト、考ヘマスルガ、是マデハ新聞社ニ對シマシテハ成ルベク其行爲ノ自由ヲ尊重致シマシテハ、或ハ言論ノ自由ノ範圍以外ニ互ッテ居リマスルカモ知レマセヌケレドモ、元トノ言論ヲ以テ任ジテ居ル新聞社デアリマスカラシテ、隨ッテ言論以外ノ行動ニ付キマシテモ、成ルベク自由ヲ尊重致スノ方針ヲ以テ取扱ッテ居リマスルガタメニ、取締リモ或ハ幾ラ緩慢ニ流レテ居ルト云フ御感シガ起ルコトデアラウト考ヘマスガ、唯今ノトコロデハ懸賞富籤類似、其他射倖ノ方法ヲ用井マスル行爲ニシテ公安若クハ風俗ヲ害シマストキニハ、地方長官ガ其行爲ヲ禁止シ若クハ制限スルコトヲ致シマシテ、其禁止若クハ制限ニ違背致シマシタトキニハ、處罰スルト云フ制裁ガ出來マスルトコロノ、内務省令ガ現行ニ相成ッテ居リ

マスル、將來ト雖モ成ルベクハ内務省令ノ規定ニ依リマシテ、其行動ヲ取締ルト申ス方針ヲ執リタイト考ヘマス、隨ッテ之ニ關係致シマスル事項ハ新聞紙ニ掲載致サナイヤウナコトニナラユニ致シタイト考ヘマスルガ、是マデノ取締ニ於テ緩慢ニ過ギテ居ルト云フ御答メヲ諸君カラ被ルニ至リマシテハ、政府ニ於テモ將來大イニ注意致サナケレバナラヌコト、考ヘマスルデ將來ノ取締ニ付テハ尙篤ト考慮致スコトニ致シマスル

○關係之介君 此法案ハ特別委員ノ御起草ニナッタモノデアリマセウナ

○委員長(三土忠造君) 特別委員ノ起草シタモノデス

○關係之介君 特別委員ノ起草ニナリマシタモノナラバ、其方ガ立法ノ精神ヲ御尋ネニナルト云フハ妙ナ話デアリマセヌカ

○委員長(三土忠造君) ソレハ是マデアッタ現行法ヲ其儘直シタノデ、尙其儘舉ゲタコトモアルノデ、若シ是デ差支ガナイナラバ是デ宜カラウト斯ウ云フ考デアリマス

○山田珠一君 特別調査委員ノ方ニチヨット御尋ネ致シマスガ、第二條ニ發行人編輯人ノ資格ガ規定シテアルノニ、印刷人ノ資格ニハ規定ガナイ、是ハ調査委員會デハ印刷人ノ資格ヲ規定スル必要ハナイ、帝國ノ領土内ニ居住セヌ者デモ印刷人ニナルコトガ出來ル譯デアリマスガ、之ヲ一ツ伺ヒタイ、ソレカラ未ダ十分通讀スル暇ガアリマセヌノデ、尙他ニモイロノ御尋スル箇條ガアラウト思ヒマスルガ、第九條ニ「編輯人ノ責任ニ關スル本法ノ規程ハ左ニ掲グル者ニ之ヲ準用ス」トアッテ、一ヨリニマデアル、其二三「正誤書辯駁書ノ事項ニ付テハ其ノ掲載ヲ請求シタル者」是ハ現行法ニハ無カッタノヲ特ニ御加ヘニナッタデアリマスガ、其必要ノ點ヲ伺ヒタイ、未ダアリマスケレドモソレデケ……

○村松恆一郎君 私カラ御答ヘ致シマスルガ、此第二條ニ印刷人ヲ省イデアリマスルノハ、此發行人若クハ編輯人トカ云フモノハ、現在其所ニ居ナクテモ他ノ者ガ之ヲ補ウテヤラレルノデアッテ、自ラ筆ヲ執ッテヤラヌデモ出來ルノデアリマスガ、印刷人ニナルト其人ガ現在其所ニ居ラナケレバ決シテ印刷ノ出來ルモノデハナイノデアリマスカラ、ソレデ此處ハ印刷人ト云フモノヲ省イタ、唯ソレデケノ理由デアリマス、ソレカラ第九條ノ「正誤書辯駁書ノ事項ニ付テハ其ノ掲載ヲ請求シタル者」ト云フノハ、正誤書辯駁書ノ中ニモ隨分人ヲ誹謗スルヤウナ文字ガ、或ハ用井ラレル場合モアラウト思フノデアリマシテ、サウ云フ場合ニハ編輯人ノミナラズ、之ヲ書イタ者ガ責任ヲ持タナケレバナラヌカラ、ヤハリ編輯人ノ責任ニ關スル規定ヲ及ボスト云フコトニシタノデアリマス

○山田珠一君 現行法ニ於キマシテハ發行人、編輯人、印刷人等殆ド資格ヲ同ジウシテ責任ヲ負ハシテ居ルガ、此調査委員會ノ案ニ致シマスルト印刷人ハ最後ノ「治安ヲ妨害」シ位ノトコロニ制裁ヲ受ケルヤウニナッテ居リマスガ、併ナガラ一方ニ治安ヲ妨害スルトカ或ハ安寧秩序ヲ紊サユウナコトノ責任ヲ發行人、編輯人ニモ同ジク負ハス以上ハ、印刷人モ同様ノ資格ヲ具備シテ居ルカ、殆ドソレニ近イモノデナケレバイカヌト考ヘマスガ、此點ハ別ニ差支ナイ御考デスカ

○村松恆一郎君 元來此新聞ニ於テ一番重イモノハ無論發行人、編輯人デアッテ、殊ニ新聞記事ノ如キハ編輯人ノ責任デアリマスカラ、成ルベクハ編輯人ノ責任ヲ持ッモノハ編輯人ニ持タシテ、印刷人ハ單ニ印刷ダケデアリマスカラ、ソレニ紙面ノ上ノ責任ヲ

及ボスコトハ不公平ト云フ考カラ、成ルベク印刷人ノ責任ハ輕クシタノデアリマスガ、唯重大ナ事柄ニナルト印刷人ガ或ハ情ヲ知ツテ、ソレヲ印刷スルヤウナコトガ起リマスカラ、是ハ取締上斯クシタ方ガ宜イト思ツタノデアリマス。

○山際敬雄君 附則ノ第二項ハ現在發行シテ居ル新聞紙ニ適用出來ルノデスカ
○村松恆一郎君 左様デス、條項ノ通りデス

○大橋賴摸君 是ハ諸君ノ御參考マデニチヨット各條目ニ付テ、改正案ト現行法トニ於ケル比較對照ヲ申上ゲマス、即チ第二條ガ「三月以下ノ體刑又ハ五十圓以下ノ罰金」ト斯ウ云フコトニナル、現行法ニ依レバ「六月以下ノ禁錮又ハ百圓以下」デアリマス、ソレカラ第三條ハ是ハ現行法ニハアリマセヌ新規デス、其次ノ第四條是ガ「百圓以下又ハ科料」ニナル現行法デ云フト、前ト同様體刑ガ附イテ居リマス、ソレカラ第五條ハ「百圓以下又ハ科料」ト云フコトニナル、第六條ハ新規ニ設ケタノデアリマス、第七條ハ修正ニナツタミケ、第八條ガ「百圓以下又ハ科料」ト云フコトニナル、第九條是ハ現行法ノ二十四條ニ當ル、ソレカラ次ノ第十條ガ「百圓以下又ハ科料」ニナル、第十一條モ「百圓以下又ハ科料」デアル、第十二條ハ「三百圓以下ノ罰金」ト云フコトニナル、是ガ少シ現行法ヨリ上ゲタノデアリマス、第十六條ガ「三百圓以下ノ罰金」是モ現行法ハ百圓デス、ソレカラ第十七條ガ「五十圓以下又ハ科料」ニナル、現行法ハ「五圓以上百圓以下」デアリマス、次ノ第十八條モ同ジク「五十圓以下又ハ科料」ニナル、是モ現行法ハ「百圓以下」デス、其次ノ第十九條ハ「五百圓以下ノ罰金」ニナル、是ハ現行法ハ「一月以上六月以下ノ體刑又ハ二百圓以下」ト云フコトニナリマス、其次モ「五百圓以下」是モ現行法ハ體刑ガ附イテ居ル、即チ六月以下ノ體刑又ハ二百圓トアリマス、ソレカラ第二十一條ハ此煽動ト云フ文字ハ新タニ加ヘマシタ、是ハ「三月以下ノ體刑又ハ二百圓」デアリマス、現行法ハ「六月以下ノ體刑ニナツテ居リマス、其次ノ第二十三條ガ「六月以下ノ體刑」是ハ現行法モ同様ニナツテ居ル、其次ノ第二十四條ガ「六月以下ノ體刑三百圓以下ノ罰金」現行法ハ六月以下ノ二百圓以內トナツテ居リマス、次ノ第二十五條ハ「六月以下ノ體刑又ハ三百圓」是ハ現行法ニハ「五百圓以下ノ罰金」トナツテ居ッテ體刑ガアリマセヌ、ソレカラ第二十七條ハ「二年以下ノ體刑三百圓以下」是ハ現行法ト同ジコトデス、其中ニ「編輯人、印刷人互ニ相兼ヌルコトヲ得ス」ト云フコト、アレガ百圓ノ罰金デアッタノガ削除ニナリマシタ、ソレカラ裁判所ノ判決宣告ヲ載セルコトモ削除シタノデス、要スルニ言論ノ自由ト云フ方針ニ體刑ヲ廢シ、ソレカラ新聞ヲ差押シタカ、又ハ犯則セシモノハ體刑ヲ課スルコトニ致シテ、サウシテ皇室ノ尊嚴ヲ冒シ又ハ社會風俗ヲ紊シ云々ハ體刑ヲ存シテ置キマシタ

○山田珠一君 チヨット調査委員ニ御尋ネ致シマスガ、現行法ノ第七條ノ「編輯人印刷人互ニ相兼ヌルコトヲ得ス」トアルノヲ別ツテシマフト、ヤハリ三人ノ名前ハ署名シナケレバナラヌノデスカ

○大橋賴摸君 署名シナケレバナラヌ、併シ或場合ニ依リ兼ネテモ差支ハアリマセヌ、サウシテ印刷人ニ罰則ト云フコトハ殆ド無イノデアルカラ、兼ネルコトヲ得ズトシテ百圓以下ノ罰金ヲ課スル必用ハナイ、故ニ削リテシマッタノデス

○山田珠一君 サウスルト本條ニ書イデナイト編輯人ト發行人トヲ兼ネテモ宜シイト云フヤウニ解セラレルガ、奈何

○大橋賴摸君 發行人ト印刷人トヲ兼ネテモ差支ナイノデアリマス

○山田珠一君 發行人ト印刷人トヲ兼ネルト罰ヲ受ケルコトニナルトチラガ受ケマスカ

○大橋賴摸君 其資格ニ依ツテ受ケルノデアリマス

○山田珠一君 サウスルト、實際ニ於テ妙ナコトニナリハシナイカ、編輯人ト印刷人トイロノコトニ於テ制裁ヲ受ケテ處罰ヲ受ケナケレバナラヌコトガアルノデカラ、ソレヲ兼ネタ場合ハ新聞社ニ於テ便利デアルガ、ソレハ法ノ目的ガ達セラレヌデハナイカト思ヒマスガ……

○大橋賴摸君 發行人ト云フ資格デ罰セラレラカラ二人デ行クモ一人デ行クモ刑罰ニ於テハ現行モ改正案モ違ハヌノデアリマス

○委員長(三土忠造君) 如何デセウ、モウ質問ガナケレバ是デ逐條ニヤッテ行キマスカ、或ハ全體ヲ議案ニシテ極メマスカ

○山田珠一君 チヨット政府委員ニ伺ヒタイ、唯今御開キノ通りニ印刷人ト編輯人トハ互ニ相兼ネルコトハ出來ナイコトニナツテ居リマスガ、調査會ノ通りニナリマスト兼ネテモ宜シイト云フコトニナル、發行人ト編輯人トヲ兼ネタ時ニ、處罰ヲ受ケルキニハ一人デ二ツノ罰ヲ受ケテモ差支ナイノデアリマスガ、政府ハドウ云フ風ニ御考ニナルノデアリマスカ

○政府委員(法學博士平沼騏一郎君) 唯今ノ判例ニ於キマシテハ兼ネテ居ル場合ニ、各資格ニ於テ二重ノ罰ヲ科スルコトニ相成ッテ居リマス、ソレデ差支ナイコトニナツテ居リマス

○村松恆一郎君 如何デセウ、大分御議論ガアレバ逐條ニシタ方ガ宜シイケレドモ、甚ダシイ御議論ガナケレバ會期切迫ノ今日デアリマスカラ、全體ヲ議題ニシテ御討論ヲ願フ方ガ早カラウト思ヒマスガ

(十箇條ツ、ニシテハ如何デス)ト呼フ者アリ

○委員長(三土忠造君) 十箇條ツ、ニシテモ宜シイガ、調査委員會デ充分調査シタコト、思ヒマス、ソレデ貴族院ニ廻ハス暇モアリマセヌシ、修正シタ分ハ印刷シテ皆議員ニ廻ハサナケレバナラヌシ、隨分急ギマスカラ餘リ御議論ガナケレバ全體ヲ一括シテヤッタ方が宜イト思ヒマス、

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○後藤文一郎君 私ハ少シ修正意見ヲ提出致シマス、此第十二條ニ修正ノ意見ガゴザイマス、此十二條ノ一項ノ一號東京市大阪府云々トアリマスガ、此二千圓ヲ千圓ト修正スル、ソレカラ次ニ二號ノ千圓ヲ七百圓ニ修正シ、三號ノ五百圓ヲ二百五十圓ト修正致シマス、サウシテチヨット一言申上ゲテ置キマスガ、今日ノ情勢ト進歩トノ頭腦ヲ以テ御提案ニナリ、且御調査ニナツタコロノ勞ヲ多トシテ私ハ贊成ヲ表シマス、此特別委員ノ方デモ保證金ヲ澤山ニスルト云フコトニハ御反對モアッタセウ、保證金ノ額如何デ政府ト調和ガ取レルナラバ、多少考ガアッタノデアルカ知シヌガ、今日ノ物價ト現行法制

定ノ當時ノ物價ト鈞合ヲ取ルナラバ、或ハ是モ御尤モカモ知レマセヌガ、サウ云フ次第
デモナク殊ニ是マデノ現行法ニ於テノ保證金額モ其必要ニ於テ缺損シタコトハ私ハアル
マイト思ヒマス、シテ見マスト言論ノ自由ヲ尊ムト同時ニ、新聞發行ノ自由ヲモ尊ブト
云フコトガ今日ノ趨勢ニ適ツタモノト思ヒマスカラ、今日行ハレテ居リマスルコトコノ現行
法デモ、是デハナラヌト云フ特別ノ必要ノ事實ヲ擧ゲテ増加ニ改正ニナルノハ格別デアル
ガ、サウデナイ以上ハ是ハ今日ノ現行ノ額ニシテ置ク方ガ宜イト思ヒマス、先ヅ要領ハ右
ノ如クデアリマスカラ、修正說ニ御賛成アラフコトヲ希望致シマス

○政府委員(有松英義君) 保證金額ノ必要ニ付キマシテハ、先刻續々意見ヲ述ベマ
シタ通りデアリマス、更ニ之ヲ述ベマスル必要ハゴザイマセヌ、先刻大體ニ於テ委員會
ノ如ク反對ヲ致サスト申シテ置キマシタノハ、政府ノ考ニ對シテハ尙此案ハ十分ノ缺イテ
居リマスケレドモ、幾分カ政府ノ希望ニ近ツイタ點ガアリマスルニ依テ、本案ノ大體ニ付
テ反對ヲ致スコトハ敢テセヌト申述ベタノデアリマス、保證金ノ點ニ付キマシテハ政府ハ
尙多額ニ致シタイノデアリマスシテ、ソレガ爲ニ先刻希望ヲ續説致シテ置キマシタノデアリ
マスルガ、唯今ノ如キ御修正ハ未ダ議題ニ相成ツテ居リマセヌヤウデアリマスガ、万一成
致シマスルヤウナ場合ガアリマスルコトニナリマスル、前申述ベマシタ通り大切ナル豫審事
項ノ記載ノ如キハ現行法ヨリ大ニ改正ニナツテ居リマス、殊ニ其罰則ノ如キモ禁錮ヲ廢ス
ルト云フコトニ相成ツテ居リマスル上ニ、保證金ノ如キモ依然舊態ヲ改メルトガ出來ヌト
云フコトニナリマシテハ、今回態々新聞紙條例ヲ改正致ス必要ヲ自然認メ難ク相成リ
マスノデ、尙退イテ再考ヲ致サナケレバナラヌヤウニ相成ラウト考ヘマス、デア保證書ニ付イ
テハ十分ニ御考慮ヲ願ヒタイ、其理由ハ前刻申述ベマシタ通りデアリマス

○村松恆一郎君 唯今此第十二條ニ付テ修正ノ御意見ガ出マシタガ、如何ニモ御
尤ナコト、存シマス、併ナガラ退イテ考ヘテ見マスルコト云フ、今日ノ新聞社ノ一般ノ發
達ハ二十年以前ノ新聞社ト違フデアリマスシテ、多少ノ保證金ガ増加シタコトコノガ、事
實ニ於テ何等ノコトガナイト云フコトハ、諸君モ御存知デアラウト思ヒマス、一方ニ於キ
マシテ無責任ナルモノガ、易々新聞雜誌ノ發行ガ出來ルコトニナリマス、隨分社會ノ
公安ヲ害シ又風俗秩序等ヲ害スルコトヲ盛ニヤルデアリマスシテ、是ハ私共ガ現在其事
業ニ從事シテ居リマシテ、直接ニ感ジテ居ル事柄デアリマスシテ、東京ニシマシテモ大阪ニ
シマシテモ他ノ地方ニ於キマシテモ、易々出來ルコト云フコトニナルト新聞ヲ發行シテ社會ノ
耳目トナルトカ、社會ニ新シキ知識ヲ與ヘルト云フコトデナクシテ、或目的ノタメニ害用スル
コトガ確カニアルデアリマスカラ、露骨ニ言ヘバ脅嚇ヲヤル、或ハ風俗壞亂ヲヤルコトガ
頻々トシデアリマス、斯様な者ガアルタメニ總テノ新聞社會ノ品位ヲ傷ケラレル、隨分中
以下ノ人民ハ善良ナル新聞記者モ惡シキ新聞記者モ同一ニ見テ居リマシテ、大ニ一般
ニ發達シテ居ル新聞社ガ昔日トハ面目ヲ改メテ居ルニ拘ラズ、所謂惡徳新聞惡徳記
者ガアルタメニ、善良ナル新聞善良ナル記者モ同一ニ視サレテ迷惑スルコトガ頻々アリマ
ス、斯様なモノヲ防グタメニハ、此保證金ヲ増加致シマス方ガ利益デアラウト思ヒマス、
或ハ言論ノ自由云々ト云フ議論モアリマスガ、最初條例ノ出來マシタ時分ニハ左様な
議論ガアツタカ知リマセヌガ、寧ろ今日ハ其新聞ノ地位及品位ヲ保證スルモノト云ツテ差
支ナイ、今日職業ノ自由ト云フコトガアリマスガ、醫者ノ如キ辯護士ノ如キ社會ノ公益

ニ關スル業務ヲ執ツテ居ル者ハ、試驗ヲ受ケナケレバナラス、國民ガ官吏トナル權利ガア
リマスケレドモ、之ガ才能ヲ知ラシムルタメニ試驗ヲ受ケナケレバナラヌト云フコトガアリマ
ス、新聞社ハ其新聞ノ地位ヲ進メル上ニ付テ此事ガ必要デアラウト思ヒマシテ、此點カ
ラ是ニ賛成ヲシマシタノデアリマス、尙モウ一ツ私共ガ賛成シマシタ理由ハ、私共ハ保
證金ト云フモノハ決シテ損スルモノデナイノデアリカラ、之ヲ幾分増額ヲシテ置イテ、サウ
シテ他ノ條項即チ此罰金デアルトカ或ハ禁錮デアルトカ云フコトヲ輕減シタ方ガ、大ニ當
業者トシテモ利益デアルト云フ考ヲ持チマシタノデ、即チ其意味ニ於テ十二條ノ保證金
ノ増加ト云フコトニ賛成ヲ致シタノデアリマスシテ、今日ニ於テ若シ之ガ通過シマスレバ
二角現行法ヨリハ幾分ノ進歩ヲシタモノデアリマスカラ、此點ニ於テ私ハ賛成シタノデア
リマス、成程私共ノ理想トシマシタナラバ、モット進歩シタ案ヲ提出シタイト思ヒマシタケ
レドモ、斯様なコトハ唯一ノ院限リデアハ出來ナイ事柄デアリマス、成ベク實際ニ適應スル
ニハ漸次歩ヲ進メテ行クヨリ仕方ガナイノデアリマスカラ、即チ此十二條ノ保證金ノ増
加ヲ忍ビテ、サウシテ他ノ條項ハ輕減スルト云フコトニ考合セテ其比較上カラ之ヲ賛成
シタノデアリマス、此二ツノ點ニ於テ私共ハ賛成シタノデアリマスカラ、幸ニ諸君モ此點ニ
御同意下サレマシテ、此案ガ大體ニ於テ現行法ヨリモ進歩シタモノデアルト云フ御考デ
アルナラバ、成ルベク之ガ早ク實際ノ法律トナルヤウニ御賛成下サレムコトヲ切ニ希望致
シマス

○委員長(三土忠造君) 後藤君ノ修正說ニ御賛成ノ方ガアリマスカ
(贊成ト呼フ者アリ)

○委員長(三土忠藏君) 關君ガ御賛成デアリマスガ、サウスルト採決シテ見マセウ
○後藤文一郎君 我ハ特別委員會ノ御骨折ノコトハ今村松君ガ熱心ニ之ヲ維持サレ
マシタガ、此十二條ハヤハリ十二條ニ同意スレバ、政府モ他ノ法律ハ現行法ヨリモ進
デ居ルカラ悉皆同意シテ通過サセテ、所謂本案ノ提出者ヲ満足サセルト云フヤウナ譯デ
アリマスガ、先刻伺フタトコロデハサウデナイヤウデ、マダアトテ逐條審議ノ際ニ於テ多少
女々シイ廉ガ殘ツテ居リハシマセヌカ其所ハドウデアリマスカ

○政府委員(有松英義君) 唯今申述ベマシタノハ政府ハ不満足ナ點ガアリマスルノ
デ、ソレデ委員會ニ於テ希望ヲ述ベマシタナラバ諸君ノ御考慮ヲ煩シ得ルデアラウト考ヘ
マシタカラ述ベマシタノデアリマス、併ナガラ前ニ申置キマシタ通り大體ニ於テハ反對シ
ナイト申シテ居リマスノデアリマスカラ、希望ガ達スルコトヲ切ニ望ミマスルガ、希望トシテ
ハ將來ノタメニ申述ベテ置ク必要ガアルノデアリマス、成ルベクハ折角衆議院ヲ通過致
シマシタ以上ハ、何レノ法案ニ拘ハラズ兩院ヲ圓滿ニ通過スルコトヲ希望スルノハ、ドノ法
案ニ對シテモ同様ナ感ジヲ持ツテ居リマス

○後藤文一郎君 ソレデアリマス、其大體ニ於テ賛成ト云フノハ大體ニ於テ賛成ダケ
レドモ、逐條審議ニ於テ異議ヲ云フ留保ガ出來テ居ル、確カニサウデナケレバ宜シイ、若シ
アトヘ戻ツテ彼此言ヒマストタメニハ置キマセヌ
○委員長(三土忠造君) 大抵政府ノ方ノ意向モ分ツテ居リマスカラ、此儘全部全會
一致デ可決シテハ如何デアリマスカ
(贊成ト呼フ者アリ)

○委員長(三土忠造君) ソレハ御異議ガナイト認メマスカラ……

○村松恆一郎君 政府委員ニ伺ヒマスガ、何時モヤカマシク申シマスガ十九條デアリマス、此「檢事ノ差止メタル」ト云フノヲ「指示シタル」ニシテモ差支ナイト云フヤウナ御意向デアッタデアリマスガ、如何デアリマスガ、是ハ指示シタルニ訂正シタイト思ヒマスガ

○政府委員(法學博士平沼騏一郎君) チヨット御答致シマスガ、是ハドチラニ致シマシテモ同ジ意味ニ歸着スルト思ヒマス、政府ニ於テ修正ノ必要ハ認メテ居リマセヌ

○大橋頼瑛君 十九條ニ付テ之ヲ通過シタ後ハ、司法大臣ガ訓令ヲ出スト云フコトハ御話ニナリマシタカ

○委員長(三土忠造君) ソレハ質問ガ無カッタカラ……

○大橋頼瑛君 此十九條ノ豫審問題ニ付テハ政府ハ無暗ニ檢舉シナイ、此法律ノ趣意ハ此案ガ通過スレバ、此趣意ヲ司法大臣カラ檢事ニ訓令ヲシテ置クト云フコトガ、モウ一ツ條件デアリマス

○政府委員(法學博士平沼騏一郎君) チヨット今ノ大橋君ノ仰シヤッタコトニ付テ、辯明ヲ致シテ置カナケレバナリマセヌガ、特別委員會ニ於キマシテイロ、此點ニ付テ御話モアリマシタケレドモ、政府當局者ニ於キマシテハ、此十九條ヲ適用シテ嚴シクヤラナケレバナラヌ趣意デアルト云フノデハナイ、是ガタメニ搜查並ニ豫審ノ進行上ニ妨害ヲ與ヘルト云フコトヲ慮リマシテ出來テ居ル條文デアリマスガ、其趣意ニ依リテ運用セラル、コトハ明白ナ話デアリマシテ、是ヲ極ク嚴密ニ厲行致シマシテ、殊ニ害ノナイ場合ニデモ總テ檢舉スル積リデハナイ、此等ノ事項ニ付キマシテハ、勿論各檢事ニ於キマシテモ十分承知致シテ居ル事柄デアルコトハ申スマデモナイコトデアリマス、併シ尙此等ノ點ニ付キマシテハ、當局者ニ於キマシテモ十分注意致シ、當局者ヨリ又檢事等ニモ其趣意ノ十分傳ハルヤウニ致シタイ、是ダケノ意思デアリマスカラ、其形式上ノコトニ付テハ申上ゲルコトハ出來マセヌ

○委員長(三土忠造君) 諸君ニ御諮リシマスガ、新聞紙及定期刊行物ノ郵稅輕減ニ關スル是ガ同一委員ニ付託ニナシテ居リマスガ、序ニヤリマセウカ——ソレデハ遞信省ノ政府委員ヲ——今聞カセマシタラ政府委員が見エヌサウデスカラ、延バスコトニ致シマシテ、今日ハ是デ散會致シマス

午後二時五十七分散會